



滋賀県は、全ての持続可能な開発目標の達成に向け、持続可能な食料システムへの変革のための具体的な行動を推進するために開催されるFSSへの支持を表明します。

滋賀県は、持続的な食料システム、特に「環境に調和した農業の推進」、「食料消費の持続可能性」および「農村地域の収入確保」に貢献するため、「CO₂ネットゼロの推進」、「琵琶湖と共生する農林水産業の継承」に取り組みます。

【具体的な取組・目標（コミットメント）】

- ① CO₂ネットゼロの推進
 - 「“しがCO₂ネットゼロ”ムーブメント」キックオフ宣言に基づき、2050年までにCO₂の排出量を実質ゼロにします。
 - 有機農業を含む環境への負荷を低減した「環境こだわり農業」の取組を拡大します。
- ② 琵琶湖と共生する農林水産業の継承
 - 森・里・湖に育まれる漁業と農業が織りなす「琵琶湖システム」を世界へ発信します。
 - 森・里・湖のつながりで育まれた農林水産物の地産地消を推進します。
 - 若者の就農支援と女性農業者のネットワーク構築を支援します。

【関連情報】

- ・ 環境こだわり農業 <https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/shigotosangyou/nougyou/ryutsuu/318645.html>
- ・ 琵琶湖システム <https://www.pref.shiga.lg.jp/biwako-system/index.html>
- ・ しがのおいしいコレクション <https://shigaquo.jp/>